



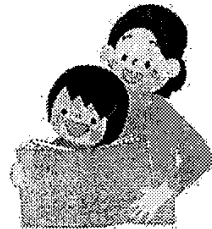
としょかんだより 5月号

東峰学園（小学部） 梶原弥生

新緑が空に映え、花々が咲き乱れ、さわやかな風が心地よい季節になりました。5月は一年中で最もさわやかで過ごしやすい季節です。「五月晴れ」の空をみ上げてみましょう。空はどんな色ですか？雲はどんな形ですか？

親子で読書をたのしもう！

4月23日～5月12日は、「こどもの読書週間」でした。「久しぶりに一緒に読めて良かった」、「普段忙しくてゆっくり絵本を読む機会が少ないので良いきっかけになりました」、「読んでもらってうれしかったという子どもの感想が嬉しかった。また読んであげたい」など楽しい時間を過ごした感想が書かれていました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございますございました。



新しい本が届きました

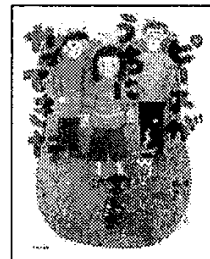
「リパの庭づくり」(福井さとこ/著)

ある日、花を育てるのが大好きなリュシカおばさんをたずねると、きれいだった庭には草がえ、家はツタにおおわれていました。リパは友だちの野鳥や TENTOUMシ、ハチ、クモなど生きものたちの力をかりて、庭を生きかえらせます



「ピースがうちにやってきた」(村上しいこ/著)

10歳の主人公サチは、「わたしががまんすれば、家族はうまくいく」と思っていました。でもなんだか心がきゅうくつでたまりません。サチは本当の家族になるために、勇気を出して小さな一歩を踏みだします。家族の再生物語です。

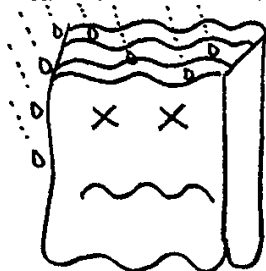


「カステラアパートのざらめさん」(島村木綿子/著)

小学4年生のこのみは、捨てた子ネコを飼うためにカステラのような見た目のアパートに引っ越しました。大家の血目さんは、カメと仲良しのちょっと変わったおばあさん。このみは「ざらめさん」と呼ぶようになります。ある日、このみはざらめさんの秘密を知ってしまいます。



雨がふっている時は・・・



本は雨が苦手です。ぬれたらぼろぼろになります。ぬらさないようにビニール袋に入れるなどして、気をつけて持って帰りましょう。